護国神社が桜木へ遷座 バリアフリー化へ

昭和40年代に建てられた護国神社は50年以上が経過し、建物の老朽化等により2月に弁天から桜木へ遷座、バリアフリー化が実現した。

戦没者の遺族、戦友らにも高齢化が進み、以前の階段を上がった先にある本殿への参拝は難しかったという。

5月に小紙編集部で参拝に行ったところ、新たな護国神社では、段差もなく本殿までスムーズに進めるようになっていた。

場所は千葉都市モノレール桜木駅より歩いて15分ほど、桜木小学校の近くで敷地面積は約1200坪。そこは閑静な住宅街のなかだった。新たな土地での慰霊が継承されていくことを願いながら編集部一同、手を合わせてきた。

【千葉縣護國神社】嘉永6年(1853年)以降、戊辰の役・西南の役・日清戦争・日露戦争・第一次世界大戦・満州事変・支那事変・大東亜戦争などにおいて、尊い命を捧げられた人々の霊を「護國」の神として祀っている。

【所在地】千葉市若葉区桜木4～1～1

【交通】①JR千葉駅よりバス約20分・バスターミナル9番乗り場より京成バス・御成台車庫(市営霊園経由)行き市営霊園または貝塚中学校入口下車②千葉都市モノレール2号線 桜木駅より徒歩15分。

連載

櫻井俊雄物語

第24話「無責任なワイドショー」

千葉の近現代史を創った男の話

武田 弥太郎

毎日放映されるテレビのワイドショーを目にするたび、俊雄は暗い気分になる。すぐにチャンネルを変えるが、どれも似たようなもので閉口する。いい加減で中身がないと俊雄は嘆く。

ウクライナ、不倫、政治家の失態、行政の問題、事件・事故、ありとあらゆるテーマを取り上げ、コメンテーターたちがあることないことコメントしていく。その発言に信びょう性や裏付けはほとんどうかがえないし、事実に沿わない発言であっても責任を取る者を見たことはない。専門家と称する一部の人たちの専門家としての知見に基づく発言ですら、時に疑問を感じる時があるくらいだ。

インターネット上の無責任な書き込みが問題になって久しい。思い込みによる義憤に駆られると、個人情報や写真を載せてまで誰かをたたきたくなる。「悪を懲らしめる」ことで溜飲が下がるのだろうが、間違われた方はたまらない。心に深い傷を負うばかりか、名誉が傷つくだけでなく、職や収入を失ったり、人生を終了させる悲劇も呼んでいる。よっやく法改正が行われ、損害賠償請求のための発信者特定が少しばかりやりやすくなったり、侮辱罪の法定刑が重くなったりで、抑止効果を強めようとしているが、無責任な誹謗中傷が減る効果までは、とても感じられないのが実態だ。

その最たるものがテレビのワイドショーだと、俊雄は感じている。テレビの影響力は非常に大きいものがあるのに、ちょっとした有名人たちが、さも詳しく知っているかのように、さも見てきたかのように、さも深くかかわっているかのように、司会者から発言を振られるたびにコメントを発していく。そしてそれを観ている私たちはそうなんだと信じ込みがちだ。ただ、それを観ている私たちがいるから番組が続いているのだと、根っこは私たちにあるのではないかと、俊雄は自戒している。

山口県阿武町の誤送金問題はひどかった。ほんの少しでも知識がある者にはありえないことがわかる内容や、法的に無理のある解釈をコメントすることだけで、訂正すらしないのは大問題だと感じている。

本来は阿武町の大失策が問われるべきであるのに、視聴者の関心を買いやすい4630万円という大金をせしめた人物に焦点を当てた報道ばかりに明け暮れているのは、報道機関としては失格ではないか。

「男性」ではなく「男」と言ったり、「田口容疑者」といったり、「田口容疑者」といったり、「田口さん」になっていたり、その変化の理由について、説明は聞いたことがない。

いい加減な報道を続けても「報道の自由」に守られているから、報道機関が罰せられることはないが、これからは無責任な書き込みが責任を問われるように、ワイドショーの責任を問いやすくしないと、ワイドショーの無責任体質はなくならないのではないかと俊雄は痛感している。

毎日の番組制作には大変な苦労が伴うだろうことは想像に難くないが、もう少し良質な番組構成を心がけてもらう必要がありはしないか。ワイドショーが「無責任な書き込み」を取り上げることは多いが、ワイドショー自体が「無責任な番組構成」を反省することから始めなければならないと、俊雄は訴えている。

随想 動物の進化と人間

鎌ヶ谷市・元稲毛小校長 島津幸生

NHK「ダーウィンが来た！」はだいたい見るようにしている。その他恐竜関係については特に興味を持ってチャンネルを合わせている。

恐竜は中生代であるが古生代の中でもっとも古い時代のカンブリア時代は進化の大爆発の時代とも言われている。なぜ進化が進んだかと言う科学館展示解説書)なと動物に目が誕生したから(ダーウィンが来た！熊本大田中源吾氏)だそうでよく見える目への発展が動物の生き残りと結びついたようだ。最初の目は複眼で数が多いほど鮮明になるので、そのため目が5つ(オパビニア)のような鼻を持っていて7㎝ほどの大きさや目がひょうたん型(アラルコメネウスどが出現している。目の誕生は手さぐりだった獲物が瞬時にみつかるようになるから人類が世界中にひろがるとは進化こそ力なのだ。現在国際秩序に挑戦し力による現状変更をいとわない中国の(隣国日本、ちいさくてもカメラ眼を持った小メタスプリッギギ(7㎝ほどの大きさ)が現れ立場が逆転していく。この魚が人間へと結びついていくのだそうだ。

余談だが南アフリカ(ヨハネスブルクの北西約35㎞の場所)で初期人類(アウストラロピテクス)化石が一帯で大量に出土したスタークフォンテンがあるが、まわりに何もないこんなところから人類が世界中にひろがるとは進化こそ力なのだ。現在国際秩序に挑戦し力による現状変更をいとわない中国(隣国日本、ちいさくてもカメラ眼を持った小メタスプリッギギ(7㎝ほどの大きさ)が現れ立場が逆転していく。この魚が人間へと結びついていくのだそうだ。

お店の宣伝や告知に…。
チラシも稲毛新聞社にお任せください
チラシ制作・ポスティング
各種広告・HP制作・会社パンフレット・名刺・各種印刷物
ご相談・お申込みは
☎ 043-256-4414

遺言・相続・困り事
特定行政書士
いまむら敏昭事務所
0120-784-315
千葉市若葉区桜木 3-11-13-106

訪問施術・自宅治療
ご自宅で肩こり・腰痛・膝痛などの施術いたします。
接骨・鍼灸・マッサージ・交通事故
千葉市内全域訪問いたします。お気軽にお電話ください。
なのはな整骨院
☎043-239-7092
千葉市稲毛区小仲台 6-2-8

医療法人社団 遊山会
耳鼻咽喉科
サージセンターちば
千葉市稲毛区小中台町 352-1
TEL.043-254-3000

看護師・看護補助者
常勤・パート大募集
外科・胃腸科・内科・肛門科
整形外科・循環器科・泌尿器科
理学療法科・内視鏡内科外科
人間ドック・MRI・CT／人工透析
■受付時間
平日 AM8:30～11:00／PM2:30～5:00
土曜 AM8:30～11:00
■休診日／土曜日午後・日曜日・祝日
医療法人社団 駿心会
稲毛病院
0570-072-113
千葉市稲毛区小仲台 6-21-3（稲毛駅東口徒歩5分）

診療科目 ご予約システムあり
内科・外科・婦人科・循環器科
整形外科・胃腸科・呼吸器外科
麻酔科・放射線科・リハビリテーション科
●人間ドック
(日帰りコース・泊コース・専門ドック)
※療養病棟・回復期リハビリ病棟
居宅介護支援室を併設しております。
◆診療時間（月曜日～土曜日）
午前9時～12時　午後2時～4時30分
医療法人社団 有相会
最成病院
☎043-258-1211（代）
〒262-8506 千葉市花見川区柏井町 800-1

腎臓病・人工透析のご相談は
人工透析の患者様向けに無料送迎バスのサービスもあります。詳細はお問合せください。
医療法人 緑栄会
三愛記念病院
お問合せ TEL.043-246-2271
9:30～12:30 13:30～17:00 日曜・祝日・土曜午後休診
〒260-0031 千葉市中央区新千葉 2-2-3
JR・京成千葉駅西口直通徒歩1分

医療法人社団 翠明会
山王病院
http://www.sannou.or.jp/
救急告示病院・入院随時・各種保険取扱
内科 消化器内科 呼吸器内科 循環器内科 胃腸内科 糖尿病内科
血液内科 神経内科 精神科 心療内科 眼科
外科 血管外科 脳神経外科 乳腺外科 肛門外科 皮膚科
整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科 小児科
婦人科 耳鼻咽喉科 泌尿器科 放射線科 麻酔科 歯科
緩和ケア 人工透析
■健康管理センター
専用フリーダイヤル 0120-232-830
■PET画像診療センター
専用フリーダイヤル 0120-385-660
診療時間 月～金／午前9時～12時・午後2時～5時 土／午前9時～12時
休診／日曜日・祝日 ただし急患の場合は常時診療致します。
☎043-421-2221 代表 千葉市稲毛区山王町 166-2
西千葉駅から千葉内陸バス・稲毛駅から京成バス便あり

発見！千バカツカンパニー

千葉の活躍企業訪問記

「犬はペットである前に、人と同じ動物。対等のパートナーなのです」

Dog crew Lucky！（ドッククルー・ラッキー）

千葉市若葉区大宮台

2013年にオープンしたドッグラン＆ドッグカフェ。もとは会社員だった武田さんが「人を笑顔にする仕事がしたい」という夢を叶えるために運営を引き継いで3年目を迎える。犬の心身両面の健康に細心の注意を払い、ホスピタリティ溢れるサービスを提供。犬を愛する人々から篤い信頼を集めている。

今回、小誌編集部記者・稲しん子がお邪魔したのは、季節の自然に恵まれた若葉区の一角にあるドッグラン「ドッククルー・ラッキー」。犬たちが楽しそうに走り回る様を眺めながら、マネージャーの武田栄治さんに、犬との付き合い方、人のもてなし方など、ためになるお話しを伺ってきました。

ここにいる間は、犬に自分のペースで楽しんでほしい

稲しん子（以下・稲） 緑豊かで閑静な場所ですね。ドッグランのエリアは天然の芝だし、高い木に囲まれていかにも気持ちよさそうです。

武田さん（以下・武） ほどよい田舎なんです。ただ、千葉東金道路の大宮ICに近いので、アクセスはそれほど不便ではないんですよ。都内から毎週お越しいただいている方もいますし、埼玉県や神奈川県からおいでになる方もいます。

武田栄治さん

稲 そんなに遠くから来るんですか？

武 大型ショッピングモールやホームセンターなどに人工芝を敷いた小さなドッグランが設けられている例は多いのですが、なかなかこれというドッグランが見つからないようで、飼い主さんたちは広域を回って探している様子です。県外に引っ越されたものもともとの常連さんが、自宅の近くに気に入ったドッグランがないということで、月に何回か来てくださっているケースもあります。

稲 ドッグランという施設のお仕事には一般的なお店とは違う苦労があるかと思いますが、モットーとして大切にされていることはありますか？

武 犬も人と同じ動物だというか、対等のパートナーとして見てあげることですね。犬はペットとして飼われている立場になりますが、だからと言って、飼い主のエゴを押し付けないでほしい。可愛がっているつもりでも、人の基準がすべて犬のためになるとは限りませんから。

稲 ワンちゃんがそれを望んでいるかどうかを考える視点が必要なのですね。

武 散歩についても、リードで繋がれている犬が人にペースを合わせてくれているわけです。そんな犬たちがここに来てリードを外されたとたん、人が追いつけないスピードで走り回ります。それも2～3時間、全力です。そういう姿を見ていると、せめてここにいる間は犬に自分のペースで楽しんでほしいと思うんです。それと、犬はとても繊細で敏感ですから、化学物質の含まれた製品は極力避けています。芝も除草剤はいっさい使わず手作業で草取りしています。

犬たちが元気一杯に走り回っていました

人が笑顔になれば、犬たちも嬉しい

稲 だから飼い主さんも安心してリピーターになってくれるのですね。

武 うちのスタッフはお客様をお迎えする際、真っ先に「よく来たね」と犬に声をかけています。しゃがんで視線を近づけて、撫でてあげたり抱いてあげたりするんです。犬にとってはとても嬉しいことみたいで、車でいらっしゃる方に聞くと大宮ICを降りるあたりでもうそわそわし始めるそうです。「ラッキー」が近いとわかるんでしょうね。

充実したランチメニュー

稲 人にとっても居心地がいいですよ。秘訣はなんでしょう？

武 特別なサービスを用意しているわけではないのですが、飼い主さんとはよくお話しさせていただいています。お話しすることがストレス発散になるらそれでいい。飼い主がイライラしていると、犬もイライラしてしまいますからね。ぼく自身が人の話を聞くのが好きというのもありますが、飼い主さんの言葉にしっかり耳を傾けることも大事な仕事だと思うんですよ。もちろん、そっとしておいてほしいお客様には、無理には話しかけず、邪魔しないようにしています。

稲 少し驚いたのは、ランチメニューは定食です。本格的な食事ができるとは思っていなくて。

武 犬と一緒に食事ができるドッグランで定食を出しているところは珍しいそうです。犬と真剣に遊ぶとお腹が空くみたいで、ちゃんとした食事を摂りたいという要望があり、それに応えているうちに定食屋さんみたいになってしまいました（笑）。定食を目当てに来ていただいているお客様も多く、近所の企業に勤めている方がランチしに来てくれたりもしています。

アットホームな雰囲気が演出できるのはお客様のおかげ

稲 隠れた定食の名店ではないですか。でも、スタッフは3人だけでやっていらっしゃるのでしょう？息つく暇もないほどの大忙しではないかと心配になります。

武 それはその通りなのですが、うちの場合はとてもお客様に恵まれているんです。初めてのお客様が来たときなど、勝手がわからなくてまごまごしていると、先輩格のお客様が案内役を買って出てくれたり、芝が傷んでいたら張り替えてくれたり、汚れたところを掃除してくれたりする。お客様同士がとても仲良しで、アットホームな雰囲気があるとしたら、間違いなくお客様方のおかげです。だから本当に感謝しています。

稲 それだけ飼い主さんたちにもワンちゃんたちにも、ここが大事な場所になっているのですね。素晴らしいです。本日は取材にご協力いただき、ありがとうございました。

テラスでまったりする稲しん子記者

Dog crew Lucky！
千葉市若葉区大宮台2461～1
TEL043-266-1139 ※月曜定休

※チバカツカンパニーでは掲載ご希望の企業様を募集中。メールかお電話で稲毛新聞まで。

稲毛新聞編集部記者　稲しん子（いな　しんこ）

千葉市に住むこと30年以上。年間に約200件の取材を行うなど、話を聞くことが大好きで好奇心旺盛なミドルエイジ記者。稲毛新聞から「稲」と「新」の2文字をもらいペンネーム「稲しん子」と命名された。最初はちょっと変な名前だと感じていたが名乗っているうちに愛着が…。「稲しん子にぜひ取材してほしい」という千葉市の企業様、ご連絡お待ちしています。

稲毛新聞は、おかげさまで25周年
広告掲載のお申込み
TEL.043-256-4414
または下記FAX，メールへお気軽にお問合せください
お手頃価格 22,000円(税込)～
求人広告なら16,500円(税込)～
会社やお店の宣伝やスタッフ募集に
初回・連載キャンペーンあり！
FAX.043-256-4494
info@chiba-shinbun.co.jp

食糧庁長官賞受賞店
のざわ米店
至柏　オートバックス　当店　至四街道
●ロイヤルホームセンター
国道16号線　長沼十字路
食べる米ぬか健康法
「玄きな粉」製造・販売
特許第3788794号
千葉市稲毛区小深町127
【日曜・祝日定休】☎043-422-2517

稲毛新聞はここでも手に入ります
ヨシガヤ……中央区本町
のざわ米店……稲毛区小深町
多田屋 稲毛店……稲毛区小仲台
フォトスタジオ カツミ……稲毛区小仲台
なのはな整骨院……稲毛区小仲台
ぷりんと工房 小仲台店……稲毛区小仲台
ちばっチ寺子屋@稲毛……稲毛区小仲台
ケーズハーバー ちばみなとプース…中央区中央港
靴のファミリー……若葉区千城台南

住まいの救急社！

漏った、詰まった、壊れたの修理は笑顔で参上

地元のリフォーム工事店（有）マイケン

これから暑い季節を迎えるとエアコンの電気代がうなぎ上りに。でも遮熱塗装やインプラス（二重サッシ）を利用すれば室内の気温上昇を抑え節電できます。

遮熱塗装は屋根、外壁、窓ガラスに塗るだけで最大約40％の電気代を削減。また窓の塗装は紫外線を95％カットするので家具や内装の色褪せを軽減します。さらにインプラス（二重サッシ）は室温が外気に左右されにくいのでエアコンの消費電力を抑えます。

また最近のエアコンは古いタイプに比べ少ない電力で効率よく冷やします。古いエアコンをお使いの方は付け替えをお勧めします。快適に夏を過ごしたい方、暑い季節を迎える前に一度マイケンに相談してみてはいかがでしょうか？出張相談、見積もりは無料です。

社長のひとり言『もう一人の自分』

仕事を通じていろいろな人と関わっていますが人間的に不器用な私は欠点だらけで自分をあまり好きにはなれません。でも仕事は一生懸命お客様を思って取り組んでいます。仕事に関しては気持ちとは行動では他の経営者には負けないと自負しています。その部分の自分は好きです。

これからは一つ一つ欠点を減らす努力をしてもっと自分を好きになりたいと思っていますがやはり『三つ子の魂百まで』76歳のこの年では無理ですかね。

※連絡先・千葉市稲毛区小中台町1201～14 TEL043・207・7122